

## 中央新幹線の環境影響評価に関する要望書

中央新幹線事業については、平成25年9月18日に環境影響評価準備書が事業者である東海旅客鉄道株式会社から知事に提出され、それに対する県民意見等の概要及び同意見に対する事業者見解をとりまとめた意見概要書が平成25年11月25日に東海旅客鉄道株式会社から知事に提出された。

これらに対し、関係者や地元住民からさまざまな意見が示されるとともに、県環境影響評価審査会においても、各委員から多面的な問題点が指摘されている。

県内におけるこのような状況を踏まえ、当委員会においては県当局への質疑や事業者への任意の意見聴取などを行い調査を実施してきたが、今なお自然環境や県民の生活環境に与える影響が懸念されるところである。

知事においては、今後、東海旅客鉄道株式会社に提出する知事意見において、次の点について同社が責任ある対応を確実にを行うことを要請するよう、強く要望する。

## 記

- 1 大井川源流域での河川流量の減少による下流域への影響など、準備書の予測結果は不確実性が高いこと
- 2 トンネル掘削などの建設発生土の処理に伴う大規模な土地改変は、希少な野生動植物の個体数減少や南アルプス地域の生態系全体に及ぼす影響が懸念されること
- 3 工事に伴う排水や多数の工事従事者が生活する作業員宿舎等からの生活排水等は、清澄な大井川の水質悪化や生息する水生生物への影響が危惧されること
- 4 南アルプスのユネスコパーク登録に関して、工事予定箇所や発生土置き場などが登録予定エリアに含まれること

平成26年1月30日

## 静岡県議会くらし環境委員会

委員長	落合 慎悟	副委員長	鳥澤 由克	副委員長	遠藤 行洋
委員	土屋 源由	委員	佐地 茂人	委員	鈴木 利幸
委員	中谷 多加二	委員	佐野 愛子	委員	大池 幸男
委員	柏木 健				